

【經濟產業省】

中部近畿産業保安監督部

近畿支部

資 料

南海トラフ巨大地震を踏まえた防災訓練について

平成25年3月7日

中部近畿産業保安監督部近畿支部

南海トラフ巨大地震を踏まえた防災訓練について

1. 目的

南海トラフ地震を対象とした訓練を実施して、災害時における迅速、的確な防災体制の確立及び職員の実践的対応能力の向上を図るとともに、業務継続の重要性を認識し、訓練を通じて防災業務実施要領、防災業務マニュアル等の理解を深めることを目的とする。

2. 日時

平成25年1月28日(月) 7:30~16:00

3. 訓練参加者

支部長、管理官、防災委員、防災担当職員、ほか

4. 訓練会場

近畿支部長室、各執務室、地下土質試験室、合同庁舎1号館屋上、非常用発電機室(見学)、2階ミーティングルーム

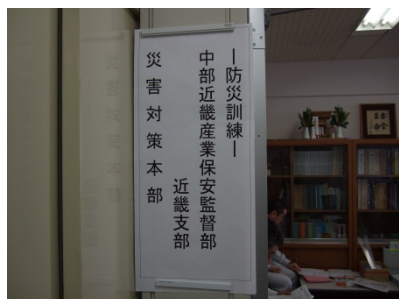
5. 想定災害

- (1) 発生日時: 平成25年1月28日(月) 7時30分
- (2) 震源地: 南海トラフ地震 和歌山県沖北緯33.5度、東経134.8度、震源の深さ15km
- (3) 地震規模: マグニチュード9.0
- (4) 中央防災会議データを基に、ライフライン(電力・ガス等)への津波被害を想定

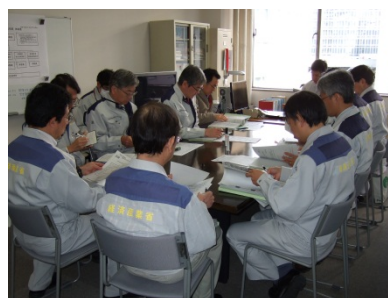
南海トラフ巨大地震を踏まえた防災訓練について

6. 訓練項目

- (1) 職員の安否確認訓練
- (2) 緊急参集訓練(一部徒歩訓練を含む)
- (3) 近畿支部災害対策本部訓練
- (4) 情報収集及び連絡・情報提供(広報)訓練
- (5) 防災機器等実証訓練(衛星電話、非常用バッテリー)
- (6) 日常の整備(防災備蓄用品の確保と点検結果)
- (7) 訓練講評及び反省会



災害対策本部設営(支部長室)



災害対策本部会議



震度及び津波情報等の共有



津波等による被害情報の収集



屋上での衛星電話通話訓練



防災備品・備蓄食料品の点検